



商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望等を行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国514カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。

商工会議所数：514  
総会員数：129万会員

### ◆提言活動(「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見)

## エネルギー政策で関係閣僚に要望 岡村会頭が実現可能な選択肢の提示を強く要請



藤村官房長官(右)に提言書を手渡し、要望実現を働きかける岡村会頭



古川大臣(左)に提言の実現を求める岡村会頭

藤村官房長官

### 「中小企業にとっては切実な問題だ」

古川大臣

### 「日商の意見をきちんと受け止める」

日本商工会議所の岡村正会頭は、7月27日、30日に、藤村修内閣官房長官、古川元久国家戦略担当大臣と相次いで懇談。同月18日に公表した「『エネルギー・環境に関する選択肢』に対する意見」の内容を説明した。

これに対し藤村官房長官は、同選択肢について「中小企業にとっては切実な問題だ」と述べ、日商の指摘を踏まえ、今後の情報開示に努めていく考えを示した。また、古川大臣は、日商の意見について「きちんと受け止める」と応えた。

同意見書は、政府が示したエネルギー政策の選択肢について、政策の選択肢として国民に問うには不明な点が多く、実現可能性の検証も不十分であることなど、問題点を列挙して指摘し、「時間軸を示したエネルギー政策」「原子力発電の安全性確保」「実現可能性のあるエネルギー政策」を求めている。

日商では、全国の商工会議所会員の声を受け、今後も引き続き、中小企業の事業活動環境の整備・改善に必要な要望活動を強力に展開していく。

## ◆要望活動(戦略補助金)

# 「中心市街地活性化事業」 枝野経産大臣に継続的支援を要望

日本商工会議所の岡村正会頭は7月30日、富良野商工会議所(北海道)の荒木毅会頭、八王子商工会議所(東京都)の田辺隆一郎会頭とともに経済産業省を訪れ、枝野幸男大臣と懇談。「中心市街地活性化支援事業」の重要性を訴えるとともに、継続的支援を要望した。

同事業の支援メニューの一つとして実施している「戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金」は、国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画に基づき各地域で実施される事業に対し、重点的な支援を行うもの。中心市街地の活性化に寄与しているが、6月に行われた同省の行政事業レビューでは、「廃止」の判定を受けた。

懇談の中で岡村会頭は、同事業がコンパクトシティの推進や中心市街地の活性化に非常に有効なものであることを強調。続いて田辺会頭が、「地域商業者の90%を占める中小商業者の再生

は、まちが元気になるかどうかにかかっている」と述べ、まちづくりに大きな役割を果たす同事業による継続的支援を求めた。

さらに荒木会頭は、枝野大臣(左)に要望する岡村会頭実際に事業を活用することで、まちなか活性化施設「フラノマルシェ」を開設し、成功させた経験を振り返りながら、その必要性を訴えた。

これに対し枝野大臣は、「中心市街地活性化の目的や重要性を否定するものではない。中心市街地の活性化はしっかりと進めていく」とコメント。行政レビューの判定結果を踏まえ、新たな事業の検討を進めていく考えを説明した。



## ◆被災地支援(福島県商工会議所連合会「ありがとう全国キャラバン」)

岡村  
会頭

# 「福島の再生に向けて、全国の商工会議所が一丸となって息の長い支援を継続していく」

福島県商工会議所連合会の「ありがとう全国キャラバン」が7月23日、日本・東京商工会議所を訪問し、懇談会を開催。福島県連側から瀬谷俊雄会長(福島・会頭)、宮森泰弘副会長(会津若松・会頭)ら14人、日商・東商から岡村正会頭、杉山清次日商特別顧問(東京・副会頭、震災対策特別委員長)ら6人が出席した。

同キャラバンは、東日本大震災以来の各地商工会議所からの支援に対する感謝の意を伝えるとともに、福島県の実情への理解と引き続きの支援を訴えるために組織された。

冒頭あいさつに立った瀬谷会長は、支援に対するお礼の言葉を述べるとともに、風評・風化対策等、復興に向けた引き続きの協力を呼び掛けた。続いてあいさつした岡村会頭は、「福島の再生」に向けて全国の商工会議所が一丸となって息の長い支援を継続していく考えを強調した。



福島県内特産品を受け取る岡村会頭と杉山特別顧問(右から3、4番目)

その後、福島県連側が、県内の現状と課題等を説明。「3つのお願い」(①福島県産品に対する正しい理解への普及・啓発にご協力ください、②ぜひ、福島県にお越しください、③福島県をPRさせてください)を示し、さらなる協力を訴えた。

同キャラバンは、今回を皮切りに、名古屋、大阪、高松、広島、福岡、新潟へ、順次、精力的な訪問活動を行っている。

(お問い合わせ先)

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。